

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和3年4月8日(2021.4.8)

【公開番号】特開2019-93021(P2019-93021A)

【公開日】令和1年6月20日(2019.6.20)

【年通号数】公開・登録公報2019-023

【出願番号】特願2017-227325(P2017-227325)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 D

A 6 3 F 7/02 3 2 0

A 6 3 F 7/02 3 0 4 D

【手続補正書】

【提出日】令和3年2月19日(2021.2.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技を行う遊技機において、

画像を表示可能な表示手段と、

複数の選択肢からいずれかの選択肢を選択可能な選択期間において、前記表示手段に複数の選択肢からいずれかの選択肢を決定用選択肢として表示させるとともに、決定用選択肢を他の選択肢に切り替える制御を行う選択表示制御手段と、

前記選択期間において決定操作がされたときに前記表示手段に決定用選択肢として表示されている選択肢を決定することが可能な選択肢決定手段と、

前記選択期間において決定用選択肢に対応する演出音を出力する演出音出力手段と、を備え、

前記選択期間のうち決定用選択肢が一の選択肢から他の選択肢へ切り替わる切替期間においては一の選択肢に対応する演出音が出力され、決定用選択肢が他の選択肢に切り替わったタイミングで一の選択肢に対応する演出音から他の選択肢に対応する演出音に切り替わり、

前記選択期間のうち前記切替期間においては前記決定操作がされても選択肢が決定されず、

前記選択期間において前記決定操作がされ、前記表示手段に決定用選択肢として表示されている選択肢が決定されたときに、前記決定用選択肢に対応する演出音が最初から出力され、

前記選択期間において電力供給が停止した後、電力供給が再開した場合に、複数の選択肢のうち予め設定された選択肢が決定された状態で復帰する、遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

## 【0006】

(A) 遊技を行う遊技機において、

画像を表示可能な表示手段と、

複数の選択肢からいずれかの選択肢を選択可能な選択期間において、前記表示手段に複数の選択肢からいずれかの選択肢を決定用選択肢として表示させるとともに、決定用選択肢を他の選択肢に切り替える制御を行う選択表示制御手段と、

前記選択期間において決定操作がされたときに前記表示手段に決定用選択肢として表示されている選択肢を決定することが可能な選択肢決定手段と、

前記選択期間において決定用選択肢に対応する演出音を出力する演出音出力手段と、  
を備え、

前記選択期間のうち決定用選択肢が一の選択肢から他の選択肢へ切り替わる切替期間においては一の選択肢に対応する演出音が出力され、決定用選択肢が他の選択肢に切り替わったタイミングで一の選択肢に対応する演出音から他の選択肢に対応する演出音に切り替わり、

前記選択期間のうち前記切替期間においては前記決定操作がされても選択肢が決定されず、

前記選択期間において前記決定操作がされ、前記表示手段に決定用選択肢として表示されている選択肢が決定されたときに、前記決定用選択肢に対応する演出音が最初から出力され、

前記選択期間において電力供給が停止した後、電力供給が再開した場合に、複数の選択肢のうち予め設定された選択肢が決定された状態で復帰する。

(手段1) 遊技を行う遊技機(遊技機1)であって、

画像を表示可能な表示手段(液晶表示器22)と、

複数の選択肢(例えば、BGM1、BGM2等)からいずれかの選択肢を選択可能な選択期間(有利状態演出設定状態中)において、前記表示手段(液晶表示器22)に複数の選択肢からいずれかの選択肢を決定用選択肢として表示させるとともに、決定用選択肢を他の選択肢に切り替える制御を行う選択表示制御手段(サブ制御部21)と、

前記選択期間(有利状態演出設定状態中)において決定操作(演出用スイッチ24の操作)がされたときに前記表示手段(液晶表示器22)に決定用選択肢として表示されている選択肢を決定することが可能な選択肢決定手段と、

前記選択期間(有利状態演出設定状態中)において決定用選択肢に対応する演出音(例えば、BGM1等)を出力する演出音出力手段(スピーカ26)と、

を備え、

前記選択期間(有利状態演出設定状態中)のうち決定用選択肢が一の選択肢(例えば、BGM1等)から他の選択肢(例えば、BGM2等)へ切り替わる期間においては一の選択肢に対応する演出音(例えば、BGM1等)が出力され、決定用選択肢が他の選択肢に切り替わったタイミングで一の選択肢に対応する演出音から他の選択肢に対応する演出音(例えば、BGM2等)に切り替わる

ことを特徴としている。

この特徴によれば、選択期間のうち決定用選択肢が一の選択肢から他の選択肢へ切り替わる期間においては一の選択肢に対応する演出音が出力され、決定用選択肢が他の選択肢に切り替わったタイミングで一の選択肢に対応する演出音から他の選択肢に対応する演出音に切り替わるので、決定用選択肢が一の選択肢から他の選択肢へ切り替わるタイミングと一の選択肢に対応する演出音が他の選択肢に対応する演出音に切り替わるタイミングとが一致することとなり、表示上の決定用選択肢と決定用選択肢に対応する演出音が切り替わるときに遊技者に対して違和感を与えることを防止できる。